様式第３号（第５条関係）

誓約書

　私（当社）は、小山市スマート農業機械導入補助金（以下「補助金」という。）の交付を申請するに当たり、下記の事項を誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

１．私（当社）は、小山市スマート農業機械導入補助金交付要領（以下「要領」という。）第２条第１項に規定する交付対象者の要件を満たしています。

２．私（当社）は、小山市暴力団排除条例（平成23年９月30日条例第18号）第２条第１号に規定する暴力団又は同条第３号に規定する暴力団員等若しくは同条例第６条第１項に規定する密接関係者である者（役員等（法人である場合は理事、取締役、執行役、監事、監査役その他経営に実質的に関与している者、団体である場合は代表者その他経営に実質的に関与している者をいう。）を含む。）に該当する者ではありません。

３．私（当社）は、当該事業を活用し導入する機械等において、国、県における補助事業等の活用をしておりません。

４．私（当社）は、補助金の交付に関し、報告又は調査を求められた場合には、それに応じます。

５．私（当社）は、市長が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、補助金を返還します。

　(1)　偽りその他不正の手段により補助金の交付決定又は交付を受けたとき。

(2)　目標年度において、成果目標を達成することができなかったとき。

(3)　法令若しくは要領の規定に違反したとき、又は市長の指示に従わないとき。

(4)　この補助金により取得した資材、機材等を市長の承認を受けて処分した場合に

おいて、相当の収入があったとき。

年　　月　　日

小山市長　様

誓約者　住所又は所在地

氏名又は名称

代表者の氏名